かすみがうら

第217号
＜毎月１日発行＞
■ 発行所 ■
霞ヶ浦医療センター
かすみがうら編集局
〒300-8585
土浦市下高津2-7-14
Tel：029-822-5050
Fax：029-824-0494
E-Mail & WebSite
201-kasumi.main@mail.hosp.go.jp
https://kasumigaura.hosp.go.jp/

新人職員のご紹介

＜整形外科＞
〜堤　亮介〜

一〇月から整形外科にて勤務させて頂く事となりました、堤亮介と申します。医師五年目、整形外科三年目になります。

もともと学生時代からスポーツが好きであり、今でも体を動かす事やスポーツ観戦は行つております。その為、体力にはまだ自信があるので、医療の場でもフツトワークを軽くし、色々なところで皆さまと関われるように頑張つていこうと思います。

また、霞ヶ浦医療センターは地域に密着している特徴があり、私もその一員として、地域医療について考え、貢献できるように精進していきたいと思つております。

皆さまのお役に立てるよう毎日精一杯診療にあたらせて頂きます。宜しくお願い致します。

不整脈診療について

＜循環器内科部長＞
〜関口　幸夫〜

霞ヶ浦医療センター循環器内科では、心不全、急性心筋梗塞や狭心症を含めた虚血性心疾患、等の治療に加えて不整脈診療を行つております。

不整脈とは、脈が規則正しく打つていない状況を指しますが、通常よりも突然脈が速くなつてしまつたり（頻脈）、遅くなつてしまつたりするもの（徐脈）、もしくは不規則なリズムで脈打つもの、等が含まれます。

脈拍が極端に遅くなると、めまい、たちくらみ、意識消失等の自覚症状や、労作時の呼吸苦や足のむくみといつた心不全の症状が出現する事があり、ペースメーカー等のデバイス治療が必要となる事があります。一方で、脈拍が必要以上に増加する事で動悸、息切れ、ひどくなると意識消失、といつた症状をきたす頻脈に対しては、薬物療法や不整脈の種類によつては植込み型除細動器等のデバイス治療が行われます。そして最近ではこれらの頻脈をきたす不整脈に対してカテーテルを用いて頻脈の原因を取り除くカテーテルアブレーション治療（経皮的心筋焼灼術）が行われるようになつております。とりわけ最近では、心臓が不規則なリズムで興奮する心房細動と呼ばれる不整脈に対するカテーテル治療が注目されています。六〇歳を過ぎたあたりから発症頻度が増加してくる不整脈であり、動悸、息切れ、めまい、立ちくらみといつた自覚症状を改善する為に有効な治療法といわれております。また、この心房細動は脳塞栓をはじめとする血栓塞栓症の原因となりうる不整脈としても有名です。治療の基本は、血栓塞栓が出来る事を予防する抗凝固療法（抗凝固薬を内服する）となりますが、心房細動が生じてから時があまり経過していないような一部の心房細動の場合にはカテーテル治療によつて根治する事が可能です。根治の為に複数回の治療が必要となる事もありますが、当院でも昨年からこのカテーテルアブレーション治療を積極的に取り入れ治療を行つております。その他の不整脈につきましてもカテーテルアブレーション治療やペースメーカー治療が役立つ場合が多くみられますので、動悸や立ちくらみ等の自覚症状にお困りの場合には当科までご連絡ください。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

入院する患者さんへのお願い

＜副薬剤部長＞
〜柳田　裕行〜

●入院する患者さんへ（持参薬のお願い）

当院では、入院中に安全に治療・検査を行う為、普段服用しているお薬の内容（お薬の種類や飲み方）を薬剤師が確認しています。入院時には以下のお薬と書類を提出して頂くようお願いします。

●お持ち頂くお薬・書類

・入院される診療科のお薬
・他の診療科のお薬
・他の病院のお薬
・のみ薬以外のお薬
（インスリン、湿布、目薬等）
・お薬手帳または、お薬の説明

●予め入院日がわかっている患者さんへ

・現在服用中のお薬を、入院予定日数分をお持ちください。（病院で管理しやすくするためです。）
・他の病院のお薬も、入院予定日数分足りるようにご用意してください。
・手術等で、入院前に中止しているお薬もありますが、手術後にのみはじめる事がありますので忘れずにご持参下さい。

※持参薬について

持参薬の内容を正しく確認する事は、患者さんに安心して治療を受けて頂く為に、とても重要です。確認する必要性としては、大きく以下の三つが挙げられます。

一、同じ薬効の薬をだぶつて服用してしまうというような重複投与を避ける為。

二、持参薬があつても提出せずにいると、継続の必要があるにも関わらず中止している事がある、というような自己判断での中止を避ける為。

三、手術前に中止する薬剤を把握する必要がある為。

※お薬手帳について

「お薬手帳」には患者さんが使用している薬の名前や量等が記されており、また現在までにどのような薬の種類や量が変わつてきたかを知る事が出来ます。

入院される際は服用しているお薬と共に「お薬手帳」もお持ちくださいますようお願いします。また退院される際、入院中どのような薬を服用していたかを記載する事ができますので、退院後かかりつけ薬局で薬をもらう際には、この「お薬手帳」を提出するようお願い致します。それにより、かかりつけ薬局の薬剤師さんも入院中の薬がわかり、薬に関する橋渡しとして継続した薬剤管理に役立てる事ができます。

当院で出産をお考えの方へ

〜霞ヶ浦医療センターのお産について紹介します〜

新しい生命の誕生はわくわくドキドキです。妊娠期間を健やかに過ごし、安心して出産を迎えるには施設選びがとても大切となります。

当院ではママとパパ、ご家族の皆さまが安心して赤ちやんを迎えられるように、安全で安心な医療と、お一人お一人に寄り添う温かいケアを目指しています。妊娠から出産、育児まで幅広くスタツフ一同お手伝いさせて頂きます。

●当院のお産の特徴

一、経験豊富な六名の常勤医と多数の非常勤医が妊娠から出産までサポートします。

お産は病気ではないといつても、いつ何が起こるかわかりません。その時に役立つのは正確な知識、高い技術と共に、何といつてもマンパワーです。

当院では三六五日、当直医とオンコール医師が常に待機し、安心・安全なお産をサポートしています。緊急時には帝王切開をはじめ、麻酔科医や小児科医と連携し様々な状況に安全に対応しています。総合病院の特徴を活かして子宮筋腫等の婦人科疾患合併の妊婦さんの診察を他科の医師とも連携し診察にあたつています。

二、小児科医が赤ちやんの出産から退院まで診察を行います。

赤ちやんに関する心配もすぐに相談できます。また帝王切開や低出生体重児、早産等心配な出産には小児科医が立ち合い診察・治療を行います。産婦人科医との連携で赤ちやんの健康を支えます。

退院後も乳児健診や各種予防接種などで赤ちやんの成長と発達を見守ります。

三、経験豊富な助産師・看護師がサポートします。

自律して助産ケアを実践できる能力を認証されたアドバンス助産師が七名います。

母乳育児の専門家である国際認定ラクテーション・コンサルタント（ＩＢＣＬＣ）取得助産師がいますので母乳育児はお任せください。

妊娠・出産・育児まで幅広くお手伝いします。いつでもご相談ください。

四、分娩にかかる費用について

●分娩費／五五万円前後

入院中の処置や投薬等、個室利用により金額は変わります。

出産育児一時金直接支払い制度をご利用頂けます。

（現在四二万円）

この制度を利用すると、高額な出産費用を退院時に一括して用意する事なくお支払い頂けます。

＊入院中の赤ちやんやママが快適に過ごせるように別途お産セツト二五・〇〇〇を購入して頂きます。

五、入院中のスケジュール

●予定入院日数
・経膣分娩六日間
・帝王切開八日間

母子の状態によつて変更する事があります。医師の診察で問題なければ退院となります。入院中は助産師が二四時間、赤ちやんとママの育児を支えます。

退院後の育児がイメージできるように沐浴指導・授乳指導・育児指導など助産師が丁寧に説明します。

沐浴指導の様子

六、お産を頑張られたママへ

お祝い膳をご用意しています。厳選したビーフステーキをお召し上がりください。

●地域産後ケアセンター

～産後のママと赤ちゃんの為に様々な取り組みを行っています～

一、産後ケア入院

二〇一九年から土浦市、稲敷市、阿見町、かすみがうら市、潮来市、石岡市、つくば市の七市町村から産後ケア事業を受託し、市町村と連携のもと産後ケア入院を実施しています。

産後の体調がすぐれない方や育児不安などで産後ケア入院をご希望の方はご相談ください。二四時間助産師の専門的ケアが受けられます。

二、産後二週間健診

退院後は精神的にも不安定になりやすい時期です。助産師がゆっくりお話をしながらママの身体の回復が順調か、赤ちゃんの体重が増えているか確認させて頂きます。予約制です。

三、母乳外来

母乳分泌量のチェック、乳腺炎のトラブル、卒乳の相談等母乳に関する事、育児に関する疑問や不安など何でもご相談ください。

●各教室のご案内

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、現在、母親学級、両親学級および赤ちゃんとママのふれあい教室の開催を中止しております。

●里帰り分娩をお考えの方へ

～里帰り分娩（帰省分娩）における新型コロナウイルス感染症対策についてのお知らせ～

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、全国に発令された緊急事態宣言が解除された事を受け、当院では七月一三日（月）から里帰り分娩の受け入れを再開しております。

当院での里帰り分娩を希望される方は、妊娠三四週頃までに当院受診をお願いしております。ご予約については帰省日が決まったところで予約センターに電話して頂き、予約日を調整致します。

但し、新型コロナウイルス感染症予防の観点から以下の対応とさせて頂きます。

・当院受診予定の二週間前には里帰り先へ帰省して頂き、帰省日から二週間以上の自宅（実家）待機をして頂き、体調の変化がない事を確認後に受診をお受け致します。

・二週間以上の健康観察期間中に妊婦さんご自身やご家族の方に、体調不良（発熱、せき、のどの痛み、強い倦怠感、においや味がわからない等）の症状がない事を確認して頂くようお願いします。発熱した場合は、妊婦さんご自身で保健所に連絡してください。

・かかりつけの医師から切迫早産の診断を受けている等注意事項がある場合は、かかりつけの医師に従い、早めの茨城への帰省をお願いします。

＊今後、新型コロナウイルスの感染が再度拡大した場合は、里帰り分娩の受け入れを再度中止する可能性もありますので、ご了承ください。

＊ご不明な点は、平日の一二時三〇分～一六時に予約センターへお問い合わせください。

TEL 〇二九（八二六）六四七一
（霞ケ浦医療センター予約センター）

皆さまのお役に立てるよう、スタッフ一同心よりお待ちしております。

乳がん検診及び人間ドック・脳ドックのご案内

みなさまは、生涯の間に乳がんと診断される女性が日本にどのくらいいらっしゃるかご存じでしょうか。最新のがん統計等によると、一一人に一人が生涯の間に乳がんと診断されているというデータがあります。このデータに驚かれた方もいらっしゃると思います。それほどに、女性にとって乳がんはとても身近なものとなってきています。

しかし、乳がんは自分で発見できる事のできるがんの一つと言われております。セルフチェックを心掛け、早期発見・早期治療につなげる事が重要となります。また、自己で判断しかねる場合、気になる症状がある場合には、早めに専門医を受診する事をお勧め致します。

当院では、乳腺専門医のもと下記のとおり乳がん検診を行っております。気になった方は、ぜひこの機会に受診されてはいかがでしょうか。

●乳がん検診

予約制となっております。自治体の助成券、クーポン等をお持ちの方は受診当日に二番窓口にて受け付けします。

＜料金＞
・マンモグラフィ（二方向）　六、六〇〇円（税込）
・超音波検査　四、四〇〇円（税込）
・マンモグラフィ（二方向）＋超音波検査　一一、〇〇〇円（税込）

※当院では筑波大学附属病院乳腺外科医師による診断を受ける事ができます。

※水曜日は医師の診察はありません。

●予約方法
平日（月～金）
一二時三〇分～一六時に
お電話ください。

TEL 〇二九（八二六）六四七一
（診療予約センター）

●人間ドック・脳ドック

当院では、平成二九年度から人間ドック・脳ドックを行っています。

三種類の基本コースと追加オプションがあり、午前や午後のみで受けて頂ける「半日ドック」をご用意しております。

人間ドックの役割は、主に二つあります。一つは、高血圧や糖尿病等の生活習慣病を予防する事。もう一つは、がん等の重大な病気を早期に発見し、治療につなげていく事です。

「コロナ禍」においても人間ドックの受診をためらっている方もいらっしゃるかもしれませんが、人間ドックの受診を避ける事により、病気の発見が遅れてしまうリスクもあります。勿論無理に受ける必要はありませんが、自身の健康を守るうえで年に一度は健康状態を客観的に確認する事は大切です。

当院では感染予防策を徹底しておりますので安心してお受け頂く事ができます。ぜひ受診を検討してみてはいかがでしょうか。

●人間ドック

＜料金＞
三九、六〇〇円（税込）

※国民健康保険、後期高齢者医療制度にご加入の方は、各市町村にてドック助成制度をご利用になれます。詳しくは各市町村にお問い合わせ下さい。

・検査内容
身体測定（身長・体重・腹囲・肥満度）
採血
尿検査
便検査
胸部X線
胃内視鏡（もしくは胃部X線）
腹部超音波
生理学的検査（血圧・心電図・視力・眼底眼圧・聴力・呼吸機能検査）
問診

・一日のスケジュール
①受付／午前八時
②検査／午前八時一五分～
③医師による診察／午前一〇時三〇分～
④終了／午前一一時三〇分

●脳ドック

＜料金＞
五三、九〇〇円（税込）

※国民健康保険、後期高齢者医療制度にご加入の方は、各市町村にてドック助成制度をご利用になれます。詳しくは各市町村にお問い合わせ下さい。

・検査内容
身体測定（身長・体重・腹囲・肥満度）
採血
尿検査
頭部MRI
頭部MRA（脳血管撮影）
認知機能検査
頸動脈エコー
頸椎X線直接撮影（2方向）
生理学的検査（血圧・心電図）
問診

・一日のスケジュール
①受付／午後一時
②検査／午後一時一五分～
③医師による診察／午後三時～
④終了／午後四時

●オプション項目

・乳腺超音波（女性のみ）　四、四〇〇円（税込）
・子宮頸がん（女性のみ）　四、五四三円（税込）
・マンモグラフィー（女性のみ）　六、六〇〇円（税込）
・前立腺がん（男性のみ）　二、七五〇円（税込）
・腫瘍マーカー　五、五〇〇円（税込）
・甲状腺機能検査　二、二〇〇円（税込）
・骨密度検査　三、三〇〇円（税込）

●予約方法
平日（月～金）
午前九時～一一時に
お電話ください。

TEL 〇二九（八二二）五〇五〇
（内線三一五一）

【糖尿病教室及び減塩教室のお知らせ】

各教室は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、

当面の間、お休みさせていただきます。